昭和61年度

広島県神辺町

ふれあいの水辺「堂々公園」

堂々公園は、広島県東端の神辺町のほぼ中央を南北に流れる堂々川に、江戸時代に築造された石積の砂留堆砂敷を利用して低水路を整備、その周辺に遊歩道、修景施設、休養施設を設置したものである。

低水路の護岸形態は、接水部分に庭園風の石組をつくり小川のせせらぎを感じさせており、そのほかの部分は、緩勾配の張芝構造として、児童が寝転んだり水と戯れたりできるように工夫されている。

低水路が中央部を貫流する堆砂敷には、公園施設が整備され、園児や小学生たちの遠足、付近住民の家族ぐるみのレクリエーションの場として利用されている。

所在地　広島県深安郡神辺町字下御領
諸元　面積：29.9ha